

在宅医療支援センターの 取り組み



コーディネーター 五十嵐信子

令和7年7月3日

要介護 認定率

2016 (H28) 狭山13.1% (全国17.9%)

2019 (R1) 狭山13.1% (全国18.3%)

2022 (R4) 狭山14.6% (全国18.9%)



令和7年6月1日

狭山市高齢化率 32.34%

要介護 認定率

2016 (H28) 狭山13.1% (全国17.9%)

2019 (R1) 狭山13.1% (全国18.3%)

2022 (R4) 狭山14.6% (全国18.9%)



**埼玉県は高齢化率が
日本一ののび率**
医療ニーズの大幅な増加
6割の方が住み慣れた自宅や
地域での在宅療養を希望

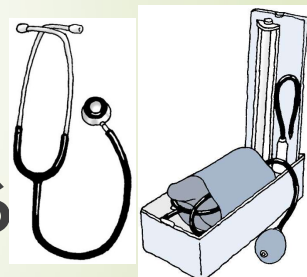
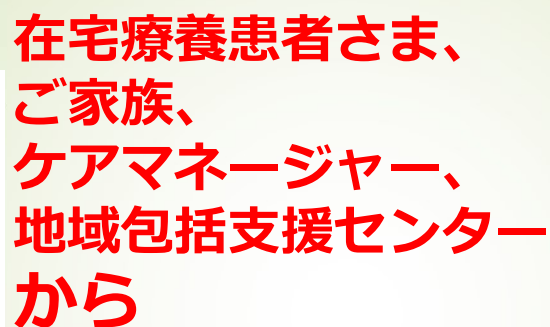


在宅医療支援センターの取り組み

①在宅療養の皆様、介護される方、ケアマネジャー、
地域包括支援センター、医療機関等から医療の相談

②往診医登録された医師が訪問診療されている方を登録。関
わる多職種と情報共有。登録の方の短期入院や介護疲弊時の
レスパイト入院に在宅療養支援ベッド利用

③在宅療養を支える多職種と市民の皆様への広報



- ➡ 医療面の相談を受けている
- ➡ 開設からの相談は 438件

相談

- 相談者：本人・家族 ケアマネジャー 病院
包括 医師 訪問看護師 保健所
- 対象者：担当者 家族
- 内容：往診医の紹介 サービス調整 入院相談
在宅看取りの相談 治療の相談 指導の相談
通院相談 将来の不安 介護保険申請相談

在宅医療支援センターの取り組み

①在宅療養の皆様、介護される方、ケアマネジャー、地域包括支援センター、医療機関等から医療の相談

②往診医登録された医師が訪問診療されている方を登録。関わる多職種と情報共有。登録の方の短期入院や介護疲弊時のレスパイト入院に在宅療養支援ベッド利用

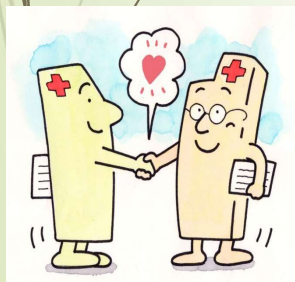
③在宅療養を支える多職種と市民の皆様への広報

往診医の登録・患者情報の共有

- ➡ 往診の患者さまの情報を関係医療機関で共有
- ➡ 往診医の対応可能な処置等を登録・リスト化



病院と診療所の連携



往診医登録状況

➡ 医療機関 25施設

➡ 往診医登録 39名

内科	31名	外科	2名
緩和医療科	1名	皮膚科	1名
眼科	1名	整形外科	1名
小児科	2名		

往診医 登録患者情報共有シート

➡ 総提出シート数 2326

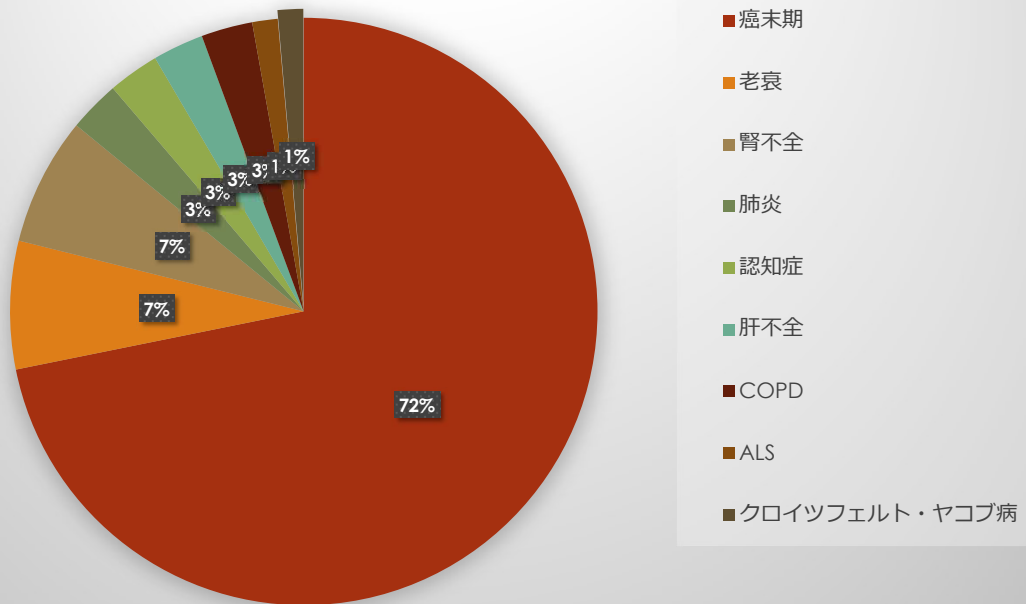
➡ うち減少 1805

➡ 在宅看取り 748件

➡ 在宅療養支援ベッドの利用中の死亡 455件

➡ 施設入所 193人 外来通院・転居 409人

在宅見取りの疾患



在宅看取りの現状

- 家族が終末に寄り添うのがつらくなり救急外来で看取ったケースが5件。
- 通院できなくなったら「終わりだ」と思っている。
- 夜間でもかけつけてくれる訪問看護師や往診医がいる。
- 一人暮らしの方が在宅看取りを希望され「兄弟には死んでから連絡してほしい」と。往診医、訪問看護師、ケアマネージャー、行政で検討。そこで、住み込みの家政婦を手配して2日後の在宅看取りした。

在宅看取りの問題点

- 主治医、本人、家族の希望で当日急遽退院・・・17時以降に初回訪問。
- 夜間、休日は福祉用具の手配ができない。
- インフォームドコンセント（説明と同意）がされないまま在宅診療となり本人、家族が現状を受容できておらず、初回往診に2時間以上の病状説明が必要なケースがある。
- 休日の持続皮下注射の対応が厳しい。
- かかりつけ薬局に麻薬のストックがないため使用前に連絡が必要。
- 「子供に迷惑をかけたくない」と夜間のおむつ交換のために訪問看護師へ緊急コールが入る。

在宅支援ベッドの協力病院

入間川病院

埼玉石心会病院

狭山厚生病院

さやま地域ケアクリニック

至聖病院 尚寿会病院 前田病院



在宅療養支援ベッドの利用は 1924回
延べ在院日数 33,165日 2025.6現在

癌末期 ; 27.1% レスパイト ; 23.7%

肺炎 ; 15.5%

病院看取り 450人

平均在院日数 17.4日

在宅療養支援ベッドを利用したら

- 各医療機関の入退院担当者に電話連絡
- ケアマネージャーや訪問看護師と情報共有
- 入院先に往診医登録情報共有シートを送付
- 入院中、退院調整看護師と週1回連絡をとり
- 状況を確認する
- ケアマネージャー、往診医に情報提供

在宅医療支援センターの取り組み

①在宅療養の皆様、介護される方、ケアマネジャー、地域包括支援センター、医療機関等から医療の相談

②往診医登録された医師が訪問診療されている方を登録。関わる多職種と情報共有。登録の方の短期入院や介護疲弊時のレスパイト入院に在宅療養支援ベッド利用

③在宅療養を支える多職種と市民の皆様への広報

草の根運動

「在宅医療・人生会議」の講演を
公民館、サロン、介護施設、地域日常圏域会議、
ボランティア連絡会等で
46回開催 延べ1196人の地域住民や多職種が
参加



在宅医療支援センターは
狭山市保健センター敷地内にある



04 (2946) 8425

相談受付時間 月曜日～金曜日

9 : 00～17 : 00

〒350-1304 狭山市狭山台3-24

ご静聴ありがとうございました